

福島第一原子力発電所 サイトバンカ建屋における使用済吸着塔搬出作業中の天井クレーンの停止について（続報）

< 参考資料 >
2021年12月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 12月9日午前10時30分頃、サイトバンカ建屋2階において、第三セシウム吸着装置使用済吸着塔の搬出作業を行っていたところ、使用済吸着塔の吊り下ろし中に天井クレーンが停止し、建屋内において吸着塔を吊った状態のまま動作できない状況であることを協力企業作業員が確認しました。
- 応急処置として、当該エリアへの立ち入り禁止措置を講じるとともに監視員を配置しました。
- なお、使用済吸着塔には遮蔽材に覆われており、当該エリアの放射線量に有意な変動がないことを確認しております。また、敷地境界モニタリングポスト、連続ダストモニタ、構内ダストモニタ等に有意な変動が無いことを確認しております。（以上、12月9日にお知らせ済み）
- 12月10日、当該クレーンについて現場調査を行い、当該クレーンの制御装置の部品に不具合があると推定し、12月11日、当該部品の交換を行いました。
- その後、当該クレーンが動作することを確認し、同日午後6時59分から吊り下ろし作業を実施し、同日午後8時4分、吸着塔を地上1階に吊り下ろしました。
- 引き続き、当該クレーンが停止した原因調査を行い、原因が判明次第、速やかに対策を講じてまいります。



写真1. 12月9日の状況



写真2. 12月11日の状況